

やちご小だより

八幡西区町上津役西4丁目5-1 (Tel.612-2596)

★学校ホームページ: <http://www.kita9.ed.jp/yachigo-e/>

◇「あゆみ」を渡しました◇

今日で今年度の前期が終了しました。といっても、その後長い休みがあるわけではないので、子どもたちにこれまでの1学期終了のようなウキウキ感はありません。そして、私たち教職員にとっては、例年とは異なる教育課程進行状況のチェックや子どもたちの評価をする大きな節目となります。

今日子どもたちに渡した「あゆみ」には、子どもたちが学校生活で頑張ったことが書いてあります。この機会に、家での過ごし方や家庭学習の頑張りなどについて、ご家庭でもしっかりとほめてあげてほしいと思います。

さて、10月も中旬に入り、朝夕の冷え込みが秋の深まりを感じさせる今日この頃です。好天が続きますが、一日の気温差が大きいので体調の維持が難しくなり、発熱などの体調不良で欠席する子どもが少しずつ増えてきました。今年は、単なる発熱症状でもいろいろな状況が考えられるので、これまで以上に慎重に対応していきたいと思います。ご家庭でもこれまで通りに毎朝の健康チェックへのご協力、よろしく願います。

【「あゆみ」の評価について】

今年度から新学習指導要領の施行により、各教科の評価の観点が一、二日(月)に配布したプリントのように変更されています。3つの観点それぞれの内容について記載しているので、お子様の「あゆみ」をご覧ください。後期へ向けて励ます際の参考資料になれば幸いです。

遊具やボールの使用を解禁 ~ 後期から

これまで、ウイルス感染拡大防止対策の一つとして禁止してきた、たくさんの方が共有する(触れる)鉄棒やジャングルジム、登り棒などの大型遊具やドッジボールなどを、後期から使えるようにします。使用前、使用後の手洗いや手指消毒をきちんとすることで感染リスクがかなり下がるということで解禁することにしました。また、学習に使用する教材、教具についても同様の取り扱いとします。

これで、感染予防で出来なかった体育科や音楽科の学習ができるようになります。ただし、バスケットボールやサッカーのゲームのように、児童相互の身体接触が想定される種目については、まだ学習内容を工夫して進めなければなりません。今後も感染防止を考えながら教育活動を前に進めていきます。



☆ 全校児童に放送した「校長の話」 ☆

みなさんは、前期の間、「新しい学校生活様式〜八児小スタンダード」をきちんと実行してきました。このルールを実行することは、自分自身や大切な人を守るためにとても価値があることですが、その他にもう一つ大きな価値があったと思います。

それは、ルールをきちんと守ることで、「八児小学校の子どもたちは、ルールをきちんと守ることができる。」ということを証明したことです。このルールを守るためには、我慢しなければならないことがたくさんあります。鉄棒などの遊具で遊びたくても遊べません。給食中に楽しくお喋りをしながら食べたくても話できません。

しかし、それらのことを我慢して頑張っているみなさんの姿を、先生たちや家族はしっかり見ています。その姿を見て、先生方はこれから先、少しずつ学校生活を元に戻していけるのではないかと考えました。だから、後期には、鉄棒やジャングルジム、さるわたりなど、たくさんの方が触る遊具や学級のボールなどを休み時間にも使うことができますようにします。

ただし、それらのものを使うためには、使う前と使った後に「しっかり手洗い」をする必要があります。みなさんは、これまできちんとルールを守って生活ができたので、きっとこれから先もできると思います。このようにルールを守って周りの人から信用される行動をとれた、ということが、もう一つの大きな価値だと思います。

さて、今日は前期の「あゆみ」をもらう日です。

「あゆみ」には、担任の先生が見つけたみなさん一人一人のよいところ、頑張ったことが書いてあります。頑張ったこと、ほめられたところは、皆さん一人一人のよいところ。そのようなところももっともっと伸びるように後期も頑張ってください。

それでは、19日から始まる後期も、「八児小スタンダード」だけではなく、さまざまなルールをしっかりと守って、みんなが安全に、そして楽しく学べる八児小学校になるように頑張ってくださいと思います。



★ 今年度の学校開放週間は中止です ★

毎年、10月下旬〜11月上旬に実施されていた「学校開放週間」は、北九州市の全小、中学校とも中止になりました。